

# 火事

登場人物 相田（正義感の塊）

住人男

住人女

作 宝井 直人

(燃え盛るマンション、鳴り響く火災報知器)

相田　みなさん、大丈夫ですか！離れて！離れて！

住人男　おほっ、おほっ・・・助かった

相田　大丈夫ですか

住人男　あー相田さん、これどうなってるんですか

相田　ひどい状況です

住人男　なんでこんなことに

相田　他に誰かいませんか

住人男　いえ、私が逃げるときは、ほとんど人影はありませんでした

相田　そうですか・・・(周囲を見渡し) 誰かー逃げ遅れてる方はいませんか！

住人男　あ！二階！二階！女性が！飛び降りた！

相田　(住民女に駆け寄り、肩を担いで戻ってくる) 大丈夫ですか！もう大丈夫ですよ！

住民女　はあはあ、どうして、どうして

住民男 相田さん！これで全員避難できたみたいですよ！

相田 そうですか！なんでこんなことに・・・救急車と消防車はまだですか！

住民男 うわあああ！崩れる崩れる

相田 皆さん！離れてください！

住民女 あなたあああ！

住民男 ちよ！危ない！危ないですよ！行っちゃだめですって！

住民女 あなたー！あなたー！離して！離してよ！

住民男 ダメですって！死にますよ！

相田 どうしたんですか！

住民男 中にこの人の旦那さんが

相田 なんですって

住民女 あなたー！誰かあー！

住民男 いけませんって！戻ってください！

住民女  
いやよ！いやよ！離して！

住民男  
危ないですって！落ち着いてください！

住民女  
あなた！あなた！！

相田  
僕がいきます

住民男  
ええ！何言ってるんすか！無茶ですって！あんなに広がってるんですよ！

住民女  
主人が、主人が、

相田  
落ち着いてください、あなたはここにいてください。何号室ですか

住民女  
2、203号室です！でも、でも

相田  
大丈夫です。旦那さんは私が命に代えても助けます！

住民女  
でも、でも

相田  
安心してください。この人をお願いします

住民男  
相田さん、本当にいくんですか？

相田  
一人の命がかかってるんです。私には、見殺しにはできません。（燃え盛るアパートに飛び込む）

住民男　なんて人だ、

住民女　ああああああ！私は私は！

住民男　大丈夫です！落ち着いてください！旦那さんは相田さんが助けますから！

住民女　私は相田さんにとんでもないことを！とんでもないことを！

住民男　相田さんは、今、命を懸けて助けに行ってるんです！だったら私たちは信じて待つしかないじゃないですか

住民女　でも、私は・・・私は・・・相田さんに大事なことを伝え忘れたんです

住民男　なんですって！もしかして中に子供が！

住民女　実は、実は、主人は・・・

住民男　旦那さんがどうしたんですか！もしかして・・・病気・・・

住民女　主人は・・・出張中でした

住民男　え

（燃え盛る炎の音と相田が女の主人を呼ぶ声がこだまする）

住民男  
今なんて・・・

住民女  
主人は出張中です

住民男  
じゃあ・・・今あそこには

相田  
・・・あれー！？これ・・・いるー？？？

住民男  
いやいやいやいや、そんな大事なことを忘れます？え？え？うそでしょ？

住民女  
間違えました、単身赴任中でした

住民男  
どっちでもいいですよ！てかなんですか？

住民女  
会社のプロジェクトが軌道に

住民男  
そっちじゃなくて！なんで旦那さんが中にいるって

住民女  
動転しちゃって、つい

住民男  
ついて

住民女  
気づいた時にはもう

住民男  
気づいた時にはって、いつ気づいたんですか？

住民女 二階から飛び降りた時に

住民男 めちゃくちゃ最初じゃないですか！

住民女 はい

住民男 ちよつと待っててください、いったいいつからですか？

住民女 3年前です

住民男 3年！？ほぼ別居じゃん！どこですか？

住民女 ヤンゴン

住民男 ヤンゴン！？どこよ！

住民女 ミャンマーです

住民男 ミャンマー！なんの仕事！！てか、なんで「あなた」って叫んだんですか？

住民女 気分が舞い上がっちゃって、なんか言ってみたくなくて

住民男 はああ？なんで？？

住民女 ドラマとかでよくあるじゃあないですか、一度でいいからやってみたいなって

住民男 やって見たかったって、この状況でやります？

住民女 だって、ほんとに中に主人がいたら、あんなに気持ちよくできなかったと思います。

でもよかった、ホントに主人がいなくて（涙を流す）

住民男 めちゃくちゃサイコパスじゃん！

相田 あれ！？なんにもない！なんにもない！ああああ！

住民男 相田さんが錯乱してる！相田さーん！相田さーん！戻ってきてください！そこには

（住民女、助けに行こうとする男を止める）

住民男 ちよ、ちよっと邪魔しないでください！やめてください！何するんですか！

住民女 何するんですかはこのセリフです！燃えるのは相田さんだけで十分です！

住民男 はあ？

住民女 あなた、わかってるんですか！

住民男 ご主人がいないから、戻ってこいっていうんですよ！

相田 タンスううは！！ベッドおおは！！冷蔵庫もおおは！！

住民男　ほらほら訳わからんこと言ってる！相田さーん！戻ってきてください！そこには！

（住民女、住民男をビンタする。そして涙を堪えながら訴える）

住民女　あの人は、相田さんは今、命を懸けて必死に助けようとしているんです！例えそれが、かりそめだとして

も、今の相田さんには「主人を助けること」その使命が、あの恐怖に立ち向かう、唯一の希望なんです。その希望をしなったら、相田さんはどうなるんですか！

住民男　いや、速攻で戻ってきますよ！だっていないんだもん！相田さーん！誰もいませんよ！！

相田　トイレットペーパああああああああ

住民男　やばいやばい、全然聞こえてない

住民女　あなた言ったじゃないですか、「信じて待つしかない」って、あれは嘘だったんですか！

住民男　知ってたら言いませんよ！！

住民女　私は相田さんを信じて託しました。だから私も信じます、それが人としての礼儀じゃないですか

住民男　死ぬよ！礼儀で死ぬよ！

住民女　やっど、主人に会えるのに、なんでこんなことに、でもよかったです

住民男 ……今「よかったです」って言いました？

住民女 はい

住民男 何が

住民女 実は引越したんです

住民男 ……はあ？ ……いつ？

住民女 今日です

住民男 へ？？え？？…じゃあ、なんで2階にいたんですか？

住民女 今朝、荷物とか全部移動させたんですけど、なんか忘れたような気がして

住民男 なに、忘れたんですか？

住民女 でも大丈夫でした！なんにも忘れてなかったです。よかったです。

住民男 え？じゃあ、つまり今あなたの部屋には

相田 ……なんにもない！何も！！ほんとにいるんですかああ！！

住民女 はい、相田さんだけです

住民男　　こんな「無駄死に」ってある??こんな無駄死!

住民女　　あ!二階の窓から相田さんが!

(窓から飛び降りた相田を住民女が肩を担いで連れてくる)

住民女　　大丈夫ですか!しっかりしてください!大丈夫ですか!

相田　　す、すみません・・・私のせいで、あなたの旦那さんを・・・助けることが

住民女　　もういいんです。実は主人は・・・

住民男　　あああ!(大きく小声で)言わなくていいじゃないですか

住民女　　なんですか?

住民男　　とどめ刺さすなっついていってるんですよ!

相田　　私のせいです、私のせいなんです

住民男　　相田さん大丈夫ですよ!ほんとに大丈夫ですよ

相田　　私のせいなんです

住民男　　ほんとに大丈夫ですよ!みんな助かりましたよ

相田 ほ、ほんとですか？！

住民男 そ、そうですよ

相田 死人は0？

住民男 はい

相田 けが人は？

住民男 はい、あなた以外は

相田 (急に元気に) やったああああああ

住民男 ・・・・めちやくちやうれしそうだな

相田 やっほおほおほ

住民男 しっかし、なんでこんなことになったんですかね

相田 僕なんですよ！

住民男 え？

相田 いやーよかったあゝ

住民男 え？・ん？

相田 ん？

住民男 今なんて？

相田 え？いやーよかった

住民男 いや、その前

相田 え？

住民男 いや、ああ、僕って

相田 ああ！これ、僕ですよ！

住民男 (ジェスチャーで、「相田さんが？」)

相田 はい！

住民男 え、えっとー、じゃあ出火元は

相田 僕の部屋です！

住民男 原因は？

相田 タバコの不始末です！

住民男 あれ？・・・なんかおれ、すごいこと聞いている？

相田 いやー逃げなくてほんとよかった

住民男 逃げる？

相田 最初やっべーってなって逃げようとしたんですよ、で、一回冷静になって調べたんですよ

そしたら、火事を起こすと50万円の罰金らしいんですよ。しかも、火事で人死んじやったら

さらに50万になるんですよ。いや〜よかったです

住民女 え！死んだら50万もするんですか？

相田 そーなんですよ！マジびっくりですよ

住民男 え、えーと、よーするに、相田さんのタバコの不始末で火事が起きた。

逃げようとしたけど、火事で死傷者が出たらお金がかかるから住民を助けていたと。

そーいうことですか

相田 はい！そうです！

住民男

くたばっちまえ!!!!

おしまい